

附属機関等の会議結果の公開 様式

会議名	平成 29 年度第 1 回愛荘町立図書館協議会 会議結果(概要)
開催日時	平成 29 年 5 月 24 日(水) 午後 7 時 30 分～午後 9 時
開催場所	愛知川図書館
出席者	会 長 西澤 基治 副会長 安孫子 雅城 委 員 大辻 登代子、川村 和人、辰巳 和美、辻野 ミト子、野村 仁美、 村田 賢司
事務局	教育管理部長 中村 治史、図書館長 茶谷 えりか、図書館参事 小川 亜希子、秦荘図書館 下村 今日子、小豆畑 千加子 愛知川図書館 丸橋 佐央里、三浦 寛二
傍聴者	1 人
議 題	(1)平成 28 年度図書館利用状況、行事实施状況、平成 29 年度行事予定 について (2)「愛荘町図書館計画」「愛荘町子ども読書活動推進計画」について (3)その他
審議内容	(1)について ・事務局より資料に基づき報告したのち、委員より質疑および意見が出され た。 (川村委員) 登録者数について、全登録者数や図書館を利用していない数は分かります か。また、利用していない層への掘り起こしはしていますか。 (事務局 三浦) 全登録者数、図書館利用者数ともに数値はわかりますが、利用していない 層への掘り起こしは全体の図書館利用のPRとして行っています。 (辻野委員) 新規利用者の登録は、幼稚園児が園を通じて利用者登録を行う場合も含 まれますか。 (事務局 三浦) 新規登録に含まれます。 (西澤会長) 図書館のコンピュータシステム更新時の休館は、愛知川図書館・秦荘図書 館一斉に休館ですか。 (事務局 三浦) 両館とも同時に休館になる予定です。なお、例年実施している蔵書点検の 休館は、今年度は行わない予定です。 (2)について ・事務局より愛荘町図書館計画ならびに子ども読書活動推進計画の現状に

ついて事務局より報告を受け、委員より下記の意見があった。

(西澤会長)

町内に2つの図書館は必要というのは強調しておきたい。愛荘町は人口が増加しており、合併し中学校区に図書館があるというのが魅力である。2つも図書館があつてどうか、という話が出ているように聞くこともあるけれど、2つの図書館を今後もきちんと運営してもらうことが大切と思う。10年前の基本計画でもこれを基本としており、その点をふまえて計画を作成してほしい。

(3)について

・図書館運営についての提案や質問について、下記の質疑、意見を受けた。

(大辻委員)

「まちじゅうどくしょの宣言」の位置づけを明確にして、計画にも入れてはどうか。

(事務局 三浦)

図書館基本計画策定時には「まちじゅうどくしょの宣言」がまだ議決されていない状態でした。子ども読書活動推進計画は、「まちじゅうどくしょの宣言」のほか、国の関連法や町の基本計画を基本にして作成されており、「まちじゅうどくしょの宣言」も掲載しています。今後の計画も「まちじゅうどくしょの宣言」を基本のひとつに策定します。

(辻野委員)

4カ月児検診時、図書館司書とボランティアでブックスタートの読み聞かせをしている。4カ月児や1歳児を見ていると、読書活動推進の効果が見られるし、読書している家庭とそうでない家庭の違いや、本好きな子と本を読まない子に分かれる。「まちじゅうどくしょの宣言」の知名度が低いのが残念です。

(西澤会長)

図書館はもとより、町全体でもっとPRに努めてほしいところです。

(野村委員)

統計資料の「調査相談」の内容と、図書館でコーナー別に展示している展示の内容の決め方を教えてほしい。展示は事前に広報して図書館の集客につなげることもできるのではないのでしょうか。

(事務局 三浦)

「調査相談」は図書館の業務の一つとして、愛荘町のことや、本の相談に応じた数です。基本的には探している答えを直接教えるのではなく、回答にたどりつくための資料を提供するのが調査相談業務とされています。

展示は、季節ごとの展示や、愛知川図書館では貸出カウンターの横は少し難しい専門的な本を手にとって頂けるよう展示しています。図書館に今ある本から選んでいますので、事前の広報よりも図書館に来た時のお楽しみ、と捉えて頂ければと感じています。

(事務局 下村)

秦荘図書館でも季節のほか、作家がお亡くなりになった時に追悼コーナーを設置しています。

(辻野委員)

以前、どんぐりの本をさがしに来た時に、図書館の職員が多くの本を持ってきていただいてそこから選べて楽しかった。神社の本をさがした時も親切に対応して頂いた。図書館の調査相談の役割は図書館職員の力が大きいと思う。そういうのは大切にしてほしい。

(辰己委員)

今後のあり方で2館体制を考えた時、それぞれに特色を持たせるのはどうでしょうか。

(事務局 茶谷館長)

建物の大きさや本の容量の問題から、これ以上の特色を各図書館に持たせるのは難しいところです。個人的には役割分担できる範囲があるようにも思うので、将来に向けて長期的に工夫できればと思う。

(辻野委員)

高齢者向けの紙芝居が、高齢者には人気なのでもっと入れてほしい。

(事務局 下村)

高齢者向けの紙芝居の出版が最近なので、種類が少ないですが今後もご要望に応じて購入したいです。

(大辻委員)

図書館ボランティアの「ほんてつ」で活動しているが、愛知川図書館の映画会が人気と思う。映画を見て本を読む楽しみもあると思うので、映画会を増やしてほしい。

(事務局 下村)

映画のDVDは上映権付きでなければ図書館で映画会を開催できませんが、上映権付きの映画が高価なため上映できる映画が少ないです。今はバリアフリー映画というのがありますので、それを含めてまずは上映できる映画を増やしたいです。

(安孫子副会長)

ホームページは活用されてますか。例えば本の紹介を載せることもできるのでは。

(事務局 三浦)

ホームページでは図書館のお知らせや行事の案内、蔵書検索や予約が可能です。

(事務局 下村)

本の紹介は図書館で作成しているブックリストがありますが、ホームページ掲載には表紙画像の転載に許可が必要な場合があります。

(村田委員)

図書予算は今年度いかがですか。何かの影響があったのでしょうか。

(事務局 中村部長)

	<p>議会を含め全体の意見やトップの判断で図書予算は前々年度の水準に戻しています。一方で、合併特例債が減額となる中でメリハリをつけた予算配分が必要であり、5年先は相当厳しいことが予想されます。</p> <p>(野村委員)</p> <p>本日、麻の仕事で大阪へ行きましたが、愛荘町の知名度は非常に高く、愛荘町に行ったことのある人にどこに行ったことがあるかと聞くと、必ずびんてまりの館と図書館と答えてくれる。愛荘町の図書館は他の図書館に比べて良いと思うが、どこがいいかと考えると職員の能力が高いと思う。図書館だけでなく、びんてまりの館の展示の質も良い、とよく言われる。これは町の財産として維持してほしい。</p> <p>(大辻委員)</p> <p>ブックリストは子ども向けだけでしょうか。高齢者向けもあるとありがたい。</p> <p>(事務局 下村)</p> <p>秦荘図書館では、高齢者施設のやまびこ向けの本を購入し団体貸出しています。高齢者向けの本は今後も選んでゆきたいです。</p> <p>(西澤会長)</p> <p>うまくりストを作って、活用できればと思います。</p> <p>(村田委員)</p> <p>新聞で報道されている学校関係資料の切り抜きはされていないですか。</p> <p>(事務局 三浦)</p> <p>愛荘町の図書館を含め、滋賀県内では確認されていません。</p> <p>(安孫子副会長)</p> <p>今回は計画の話が出ましたが、愛荘町には中学校区毎に図書館があり、図書館が身近な施設として定着している、この状態は続けたいです。</p> <p>・図書館ボランティア「ほんてつ」より、ビブリオバトル共催の申請があり、審議した結果、異議なしで図書館協議会共催となった。</p>
問い合わせ先	愛知川図書館 連絡先 0749-42-4114